

長崎建設新聞

発行所
株式会社 建設新聞社
〒854-0064
諫早市若葉町165-11
TEL 0957-25-5552 (代)
FAX 0957-25-5556

技術講習会など事業計画決定

ミラクルソル協会

ガラス廃材を再資源化した新素材「ミラクルソル」を使った新工法の開発と普及に取り組みミラクルソル協会(原裕理事長)は8日、第19回総会を東京都内のホテルで開き、技術講習会の開催や官公庁への工法普及活動などを盛り込んだ2018年度の事業計画を決めた。



ミラクルソルは多孔質間隙構造を有する新素材。軽量盛土や斜面緑化をはじめ、保水材、水質ろ過材などとして多方面に活用できる。総会の冒頭、あいさつに立った原理事長「写真」は、多発している豪雨災害と、背景に

ある地球温暖化の問題について触れ、「緑化や路面温度の低下など、環境負荷を軽減する上でミラクルソルは極めて有効だ」と強調。そして、日本武道館の駐車場の舗装面の温度の低下や、皇居のお堀の水質浄化などでのミラクルソルの活用を、引き続き環境省に提案していく意向を述べた。

同日決定した事業計画のうち18年度の技術講習会は8月22日、金沢市で200人を集めて開く予定だ。